

第 137 回
関東連合産科婦人科学会
総会・学術集会

プログラム・抄録

2019年6月15日（土）～16日（日）

担 当 東邦大学医学部 産科婦人科学講座

会場 都市センターホテル

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-1

TEL 03-3265-8211

会長挨拶

第 137 回関東連合産科婦人科学会総会ならびに学術集会の開催にあたって

この度、伝統ある関東連合産科婦人科学会の第 137 回総会・学術集会を、2019 年 6 月 15 日（土）～16 日（日）に都市センターホテルにおいて開催することになり、大変光栄に存じております。

関東連合産科婦人科学会は、会員数が日本産科婦人科学会会員の約 40% を占める日本最大の連合産科婦人科学会です。2018 年度から本格的に日本専門医機構による専門医制度が始まりました。専門医は、適切な教育を受け、標準的な医療を提供し、患者から信頼される医師と定義されています。関東連合産科婦人科学会は、若手産科婦人科医のための発表の場を提供することはもちろんですが、新たな制度を踏まえ、地域の会員に安定した研修の場を提供していく必要があります。

第 137 回学術集会では、こうした本学会の特徴を踏まえながら、有意義なプログラムに向けて鋭意準備をしております。土曜日には、恒例となりました若手の先生方による若手ポスターセッション、産科救命救急シミュレーション講習会、優秀演題賞の選考を含めた講演を予定しています。

専攻医にも指導医の先生方にも役に立つような学会を開催したいと思っています。6 月 15 日（土）～16 日（日）には是非、都市センターホテルにお集まりいただきますようお願い申し上げます。

第 137 回関東連合産科婦人科学会学術集会

会長 森田 峰人

（東邦大学医学部 産科婦人科学講座 主任教授）

学会参加の方へ

※O&G IC カード及び e 医学会カード (UMIN カード) の両方をご持参ください。

●第 137 回関東連合産科婦人科学会の参加費の支払いは、O&G IC カードをご利用いただけます。



参加費の支払い用

●日本産科婦人科学会専門医研修出席証明、および日本専門医機構単位の登録には、e 医学会カード (UMIN カード) をご使用いただきます。



専門医研修出席証明用

日本専門医機構単位の登録用

[e 医学会カード未受取・お忘れ等でお持ちでない方]

運転免許証等でご本人様確認の上、登録確認を行います。

1. 学会参加受付 都市センターホテル 2F (ロビー階)

6月15日(土) 11:00~18:00

6月16日(日) 7:15~16:00

学会参加費 5,000円

なお、初期臨床研修医・医学部学生は参加費を免除とし、抄録集を無料で差し上げます。

受付にて、初期臨床研修医・医学部学生は身分証明書をご提示ください。

2. 参加受付

第137回関東連合産科婦人科学会の参加受付を、産婦人科関連学会で使用しております「O&G ICカード（以下 IC カード）」にて行います。

① IC カードをお持ちの方

当日忘れずに IC カードをお持ちください。

■オンライン事前決済

以下のとおり、学会ホームページ (<http://jsog-k.jp/137>) より参加費のオンライン事前決済が可能です。
4月10日（水）～6月10日（月）

※ICカードがお手元になくても、ICカード申請時のID・パスワードで、事前決済が可能です。

※参加費の事前決済方法は、クレジットカード、コンビニ決済、Pay-easy（ペイジー）から選択可能です。

※事前決済を利用された方は、登録確認のために、ICカードを当日忘れずに持ちください。

■当日決済

当日会場でICカードの電子マネー（Edy）でお支払いする際は、
あらかじめコンビニエンスストア等でチャージの上、会場へお越しください。

② IC カードをお持ちでない方

学会ホームページ (<http://jsog-k.jp/137>) よりお申込みください。学会当日 IC カードをお持ちでない方は、現金またはクレジットカードでのお支払いとなります。

※すでに IC カードを作成された方は、申請は不要です。

※ICカードの登録は会員のみとなります。非会員は当日受付にお越しください。

3. 会場内では参加章を必ず着用してください。

プログラムは、事前に発送される会誌を各自ご持参ください。

会場内では、携帯電話、PHSの電源はOFFにするか、マナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。

4. 本学会は専門医制度における生涯教育の一環と位置づけられています。

①日本産科婦人科学会専門医研修出席証明は、研修シール（10単位）の発行に代わり、「e医学会カード」により専門医研修出席証明を行いますので、会員の皆様は「e医学会カード」をご持参ください。（会期中1回）

②日本産婦人科医会の研修参加証明書は、従来通りシールを発行いたしますので、受付にてお受け取りください。（1日1枚）

5. 総会

日時：6月16日（日）13：30～14：20

場所：都市センターホテル 3F 第1会場「コスモス I」

優秀演題賞表彰式と臨床調査研究助成贈呈式を、総会に引き続いて行います。

6. 理事会について

下記のとおり理事会を開催いたします。関係者各位のご出席をお願いいたします。

日時：6月15日（土）10：30～11：30

場所：都市センターホテル 7F 「701」

7. 情報交換会

下記のとおり情報交換会を開催いたします。各施設の先生方は、多くの若手医師の先生方をお誘い合わせのうえご参加いただければ幸いです。

日時：6月15日（土）18：00～19：30

場所：都市センターホテル 3F 第1会場「コスモスⅠ」

※情報交換会は無料です。

※若手ポスターセッションの若手優秀演題賞表彰式を行います。

8. ランチョンセミナーはチケット制ではございません。直接会場へお越しください。

※お弁当の配布は先着順となります。数に限りがありますので行き渡らない場合はご容赦願います。

9. 事前参加登録制プログラム

6月15日（土）に開催する下記のプログラムは、事前参加登録制となります。

■ J-MELS ベーシックコース

■ 腹腔鏡ハンズオンセミナー

申込み期間：4月15日（月）～5月8日（水）正午、受講料：10,000円

10. 託児所について

会期中に学会参加者を対象として、託児所を開設いたします。ご利用は事前申込制です。

小学生以下のお子様とご来場を予定されている方は、可能な限り託児所をご利用願います。

申込締切：6月5日（水）17：00

利用料金：3,000円

詳細は学術集会ホームページをご確認ください。

11. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

ご協力いただきますようお願いいたします。

12. お問い合わせ先

東邦大学医学部産科婦人科学講座

早田英二郎，福田 雄介，坂本 智子

〒143-8541 東京都大田区大森西 6-11-1

TEL：03-3762-4151

運営事務局

一般社団法人関東連合産科婦人科学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-7 麹町パークサイドビル 402

TEL : 03-3288-0993 FAX : 03-5275-1192

E-mail : kanto-gakujutsu@jsog-k.jp

座長および演者の方へ

■ PC 発表に際してのお願い

1. 口演座長に関しまして

- (1) 口演座長受付はありませんので、ご担当セッションの開始 15 分前までに、会場内次座長席にご着席ください。
- (2) プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

2. 発表方法に関しまして

- (1) 発表形式は PC 発表です。
スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。
- (2) 会場へは、1. USB メモリ、2. CD-R (RW 不可)、3. パソコン本体、以上 1~3 いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- (3) 講演開始 30 分前までに PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
PC 持ち込みの方も、30 分前までに PC 受付 (5F 桜) へお越しください。
- (4) PowerPoint の「発表者ツール」機能は使用できません。
- (5) PC 受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越しください。
- (6) プログラム委員会での評価が高い演題を高得点演題とし、優秀演題賞候補演題として採用します。
優秀演題賞候補演題の講演時間は 8 分、討論時間は 4 分です。時間厳守をお願いいたします。優秀演題賞は学術集會会期中に決定され、総会で賞状と副賞を授与します。
- (7) 一般演題の講演時間は 6 分、討論時間は 2 分です。時間厳守をお願いいたします。
- (8) PC 受付オープン時間 (5F 桜)
6 月 15 日 (土) 11:00~18:00
6 月 16 日 (日) 7:15~16:30

3. USB メモリ、または CD-R (RW 不可) をお持ち込みの方への注意事項

- (1) ソフトは、以下のものをご使用ください。
Windows 版 PowerPoint 2010/2013/2016
※Mac をご使用の方は、PC をお持ち込みください。
※iPad 等タブレット PC は使用できません。
※動画ファイルをご使用の方は、PC をお持ち込みください。
- (2) フォントは OS 標準のもののみご使用ください。
- (3) 会場スピーカーに音声は流せません。
- (4) 画面の解像度は、XGA (1024×768, 4:3) をお願いいたします。
- (5) CD-R (RW 不可) への書き込みは、ISO 9660 方式をお使いください。
※パケット方式ですと、会場 PC で読み込めない恐れがあります。

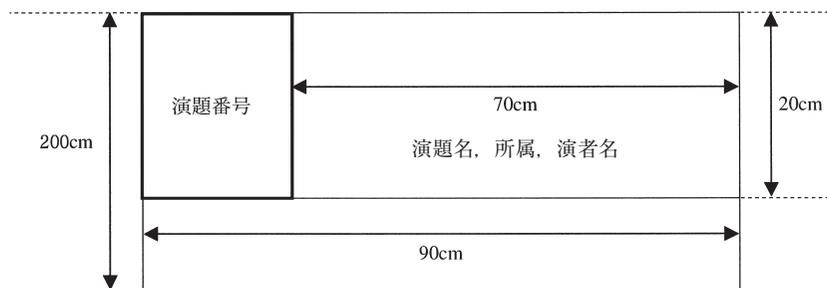
4. ノート PC をお持ち込みの方への注意事項

- (1) バックアップとして、必ずメディアもお持ち込みください。

- (2) 会場スピーカーに音声は流せません。
- (3) 画面の解像度は、XGA (1024×768, 4:3) でお願いいたします。
- (4) PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。
- (5) プロジェクターとの接続ケーブル端子は、Dsub15ピンです。
PCによっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ち込みください。
※特にVAIO, MacBook等小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- (6) スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除ください。
- (7) コンセント用電源アダプタを必ずお持ち込みください。
※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

■ポスター発表に際してのお願い (6月15日(土) 一般演題のみ)

1. ポスターセッションの座長の方は、ご担当セッションの開始15分前までに、各会場前のポスター座長受付へお越しください。
2. ポスターセッションの発表者は、プログラムに掲載されている演題番号と同じパネルに掲示してください。
3. パネルの有効部分は、縦200cm×横90cmです。演題名、所属、演者名は縦20cm×横70cmの枠内におさめてください(下図参照)。演題番号は事務局で用意いたします。パネルへの掲示固定には会場に用意した画鋸をご使用ください。



4. 1演題の発表時間は4分、質疑応答時間は4分です。セッション開始時間に演者はパネル付近に待機し、セッション時間内の進行は座長の指示に従ってください。
5. ポスター演者であることを示すためにリボンを用意します。必ずご着用ください。
6. ポスター掲示・撤去時間は以下の通りです。(6月15日(土)のみ)
 掲示時間：11:00～14:00
 閲覧時間：14:00～15:50
 発表時間：16:00～17:50
 撤去時間：17:50～18:00

※時間内に撤去されないポスターは処分します。処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。

7. セッションごとに若手優秀演題賞を選出し、6月15日（土）18：00からの情報交換会で表彰いたします。

演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下の通りとします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者
臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。
2. 口演発表における開示方法
演題名・演者名・所属のライドの次のライド（第2ライド）に、以下に示すひな形に準じたライドを提示した上で、利益相反状態の有無を述べてください。演題名・演者名・所属のライドがない場合は、このライドが第1ライドとなります。
3. ポスター発表における開示方法
口演発表に準じます。利益相反状態の有無に応じて上記のひな形に準じたものを印刷し、発表ポスターとともに掲示してください。

<利益相反状態にある場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇
所 属： △△△△産婦人科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。

役員・顧問職/寄付講座所属 〇〇製薬株式会社
講演料など □□製薬株式会社
研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ

<利益相反状態にない場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名：〇〇 〇〇
所 属：△△△△産婦人科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

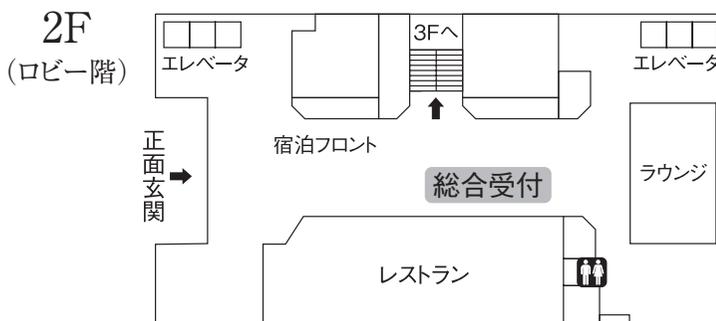
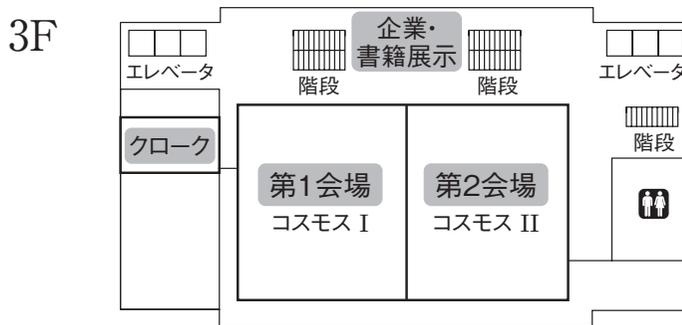
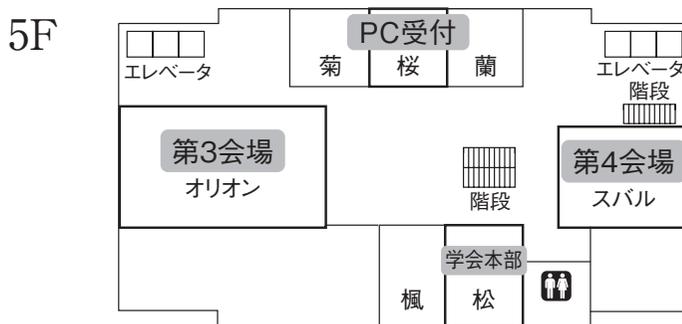
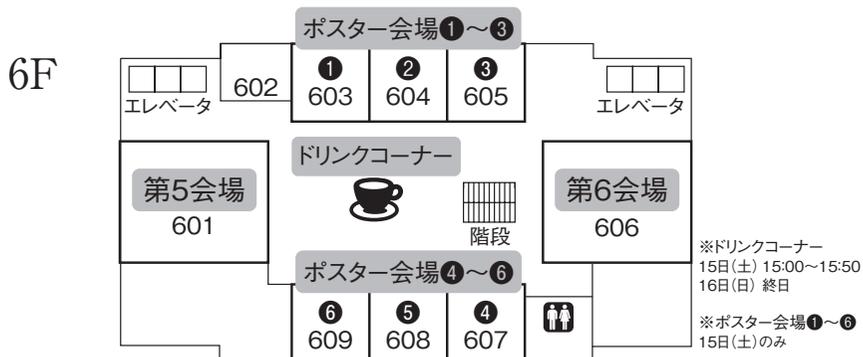
※上記のひな形（PowerPoint プレゼンテーション）は学術集会ホームページからダウンロードできます。

※開示する利益相反状態は会誌2号・3号（抄録号）に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間のものとします。

※利益相反状態の有無の基準は本学会の「利益相反に関する指針」に則り、以下の通りです。

- 1) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、寄付講座に所属する者については、1つの企業または団体からの報酬額が年間100万円以上。
- 2) 研究に関連した企業の株の保有については、1つの企業について1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上、または当該企業の全株式の5%以上。
- 3) 研究に関連した企業、団体からの特許権使用料については、1つの特許権使用料収入が年間100万円以上。
- 4) 研究に関連した企業、団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業または団体からの年間の日当が合計50万円以上。
- 5) 研究に関連した企業、団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については、1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上。
- 6) 研究に関連した企業、団体から提供された研究費については、1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上。奨学寄付金（奨励寄付金）については、1つの企業または団体から1名の研究代表者に支払われた総額が年間200万円以上。
- 7) その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）については、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円以上。

会場案内図



日本専門医機構の認定講習一覧

日本専門医機構が認めるプログラムは、下記の通りです。

各プログラムは予約制ではありませんので、当日、直接会場へお越しください。参加受付は全てe医学会カードにて、講習開始の10分前から行います。（※8:00開始のプログラムは、7:30から単位受付開始）また開始時刻から10分以上遅れて会場入口に到着された場合、聴講は可能ですが日本専門医機構単位の付与はされませんので、予めご了承ください。

同一時間帯の複数のプログラムの単位の取得はできません。

産婦人科領域講習	日本産科婦人科学会指導医講習会 「ガイドライン世代と向き合って」 6月16日(日)8:00~9:00 第1会場(3F コスモスI) ※単位受付は7:30から開始いたします。
共通講習 (感染対策)	教育講演1 「AMR対策アクションプラン時代に求められる感染症診療 —産婦人科領域で注意しなければいけない感染症を含めて—」 6月16日(日)8:00~9:00 第3会場(5F オリオン) ※単位受付は7:30から開始いたします。
共通講習 (医療安全)	特別講演 「一流芸人から学ぶ!ひとを笑顔に導く「笑いの五原則」」 6月16日(日)11:15~12:15 第1会場(3F コスモスI)
産婦人科領域講習	教育講演2 「妊娠高血圧症候群の分類改定と管理方法のポイント」 6月16日(日)11:15~12:15 第3会場(5F オリオン)
産婦人科領域講習	関東ブロック産婦人科医会共催シンポジウム 「子宮内膜症合併不妊への対応 —手術, ART, 薬物療法のベストな選択と治療戦略—」 6月16日(日)14:30~16:30 第1会場(3F コスモスI)
産婦人科領域講習	東邦大学ダイバーシティ推進センター共催シンポジウム 「首都圏における産婦人科医師の働き方改革を考える」 6月16日(日)14:30~16:00 第2会場(3F コスモスII)
産婦人科領域講習	シンポジウム 「HPVワクチンを再考する」 6月16日(日)14:30~16:00 第3会場(5F オリオン)

学会進行予定表

学会進行予定表 6月15日(土)

	第1会場 3F コスモスI	第2会場 3F コスモスII	第3会場 5F オリオン
10:00			
11:00			
12:00			12:00~13:00 ランチョンセミナー 1 共催：ノーベルファーマ(株)／ あすか製薬(株)
13:00			
14:00			
15:00		13:30~17:30 J-MELS ベーシックコース 【事前参加登録制】 コーディネーター：早田英二郎	13:30~16:00 日本産科婦人科学会ガイドライン 婦人科外来編 2020 コンセンサスマーティング
16:00			
17:00			
18:00			
19:00	18:00~19:30 情報交換会		

都市センターホテル

第5会場 6F 601	ポスター会場 6F 603-605, 607-609	理事会会場 7F 701	
			10:00
		10:30~11:30 理事会	11:00
	11:00~14:00 ポスター掲示		12:00
			13:00
13:30~16:30 腹腔鏡ハンズオンセミナー 「若手医師向け」 腹腔鏡下手術の縫合を学ぶ 【事前参加登録制】 コーディネーター：土屋雄彦 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	14:00~15:50 ポスター閲覧		14:00
			15:00
			16:00
	16:00~17:50 若手ポスター発表	603 妊娠合併症 (P-01~P-07) 分娩 (P-08~P-12)	
		604 妊娠子宮疾患 (P-13~P-19) 胎児 (P-20~P-25)	17:00
		605 子宮頸癌・腔癌・外陰癌 (P-26~P-31) 肉腫・絨毛性疾患 (P-32~P-37)	
		607 卵巣・卵管・腹膜癌 (P-38~P-44)	18:00
	17:50~18:00 ポスター撤去	608 生殖内分泌 (P-45~P-48)	
		609 良性腫瘍・その他 (P-49~P-54)	19:00

学会進行予定表 6月16日(日)

	第1会場 3F コスモSI	第2会場 3F コスモSII	第3会場 5F オリオン
8:00	7:50~ 開会の辞		
	8:00~9:00 日本産科婦人科学会指導医講習会 「ガイドライン世代と向き合って」 演者：金内優典	8:00~9:00 第1会場 中継 (スライド映写と音声のみ)	8:00~9:00 教育講演 1 「AMR 対策アクションプラン時代に求められる感染症診療—産婦人科領域で注意しなければいけない感染症を含めて—」 演者：館田一博
9:00	9:00~10:00 優秀演題賞候補 (婦人科) (O-01~O-04)	9:00~10:00 優秀演題賞候補 (産科) (O-05~O-09)	
10:00	10:00~10:15 臨床調査研究助成対象演題 (R-01)	10:00~11:00 分娩時異常 (O-10~O-15)	10:00~11:00 産科合併症 (O-16~O-21)
11:00			
12:00	11:15~12:15 特別講演 「一流芸人から学ぶ!ひとを笑顔に導く 「笑いの五原則」」 演者：W マコト 中原 誠・中山 真	11:15~12:15 第1会場 中継 (スライド映写と音声のみ)	11:15~12:15 教育講演 2 「妊娠高血圧症候群の分類改定と管理方法 のポイント」 演者：齋藤 滋
13:00	12:30~13:30 ランチョンセミナー 2 共催：GEヘルスケア・ジャパン(株)	12:30~13:30 ランチョンセミナー 3 共催：中外製薬(株)	12:30~13:30 ランチョンセミナー 4 共催：バイエル薬品(株)
14:00	13:30~14:20 総会		
15:00	14:30~16:30 関東ブロック産婦人科医会 共催シンポジウム 「子宮内膜症合併不妊への対応 —手術, ART, 薬物療法の ベストな選択と治療戦略—」	14:30~16:00 東邦大学ダイバーシティ推進センター 共催シンポジウム 「首都圏における産婦人科医師の 働き方改革を考える」	14:30~16:30 シンポジウム 「HPV ワクチンを再考する」
16:00			
17:00	16:30~ 閉会の辞		

都市センターホテル

第4会場 5F スバル	第5会場 6F 601	第6会場 6F 606	
			8:00
8:00~9:00 第3会場 中継 (スライド映写と音声のみ)			
			9:00
10:00~10:50 子宮悪性腫瘍 (0-22~0-26)	10:00~11:00 生殖内分泌 (0-39~0-44)	10:00~11:00 腹腔鏡手術 (0-49~0-53)	10:00
11:15~12:15 第3会場 中継 (スライド映写と音声のみ)			11:00
			12:00
12:30~13:30 ランチョンセミナー 5 共催:テルモ(株)	12:30~13:30 ランチョンセミナー 6 共催:科研製薬(株)	12:30~13:30 ランチョンセミナー 7 共催:持田製薬(株)	13:00
			14:00
14:30~15:30 妊娠管理 (0-27~0-32)	14:30~15:10 卵巣・後腹膜の悪性腫瘍 (0-45~0-48)	14:30~15:10 良性腫瘍 (0-54~0-57)	15:00
15:30~16:30 周産期症例 (0-33~0-38)		15:30~16:30 婦人科その他 (0-58~0-63)	16:00
			17:00

学術集会プログラム

6月15日(土) 第1日

J-MELS ベーシックコース

6月15日(土) 13:30~17:30 第2会場「3F コスモスII」

※事前参加登録制

コーディネーター：東邦大学 早田英二郎
 インストラクター：東邦大学 長崎 澄人
 東邦大学 鷹野真由実
 東邦大学 梅村なほみ
 東邦大学 古川 力三
 聖マリアンナ医科大学 倉崎 昭子
 東京慈恵会医科大学 藪崎 恵子
 横浜市立大学 榎本紀美子

腹腔鏡ハンズオンセミナー

6月15日(土) 13:30~16:30 第5会場「6F 601」

【若手医師向け】腹腔鏡下手術の縫合を学ぶ

※事前参加登録制

コーディネーター：東邦大学 土屋 雄彦
 講師：新百合ヶ丘総合病院 浅田 弘法
 国際親善総合病院 地主 誠
 東邦大学医療センター佐倉病院 高島 明子
 昭和大学病院 石川 哲也
 久我山病院 山本 泰弘
 (共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社)

ランチョンセミナー 1

6月15日(土) 12:00~13:00 第3会場「5F オリオン」

「女性診療とアンドロゲン—最近の話題から—」

座長：東京大学 大須賀 穰

演者：千葉大学 生水真紀夫

(共催：ノーベルファーマ株式会社／あすか製薬株式会社)

6月16日(日) 第2日

日本産科婦人科学会指導医講習会 P

6月16日(日) 8:00~9:00 第1会場「3F コスモスI」

「ガイドライン世代と向き合って」

※中継会場 第2会場(3F コスモスII)

座長:千葉大学 生水真紀夫

演者:小樽市立病院 金内 優典

教育講演1 P

6月16日(日) 8:00~9:00 第3会場「5F オリオン」

「AMR 対策アクションプラン時代に求められる感染症診療—産婦人科領域で注意しなければいけない感染症を含めて—」

※中継会場 第4会場(5F スバル)

座長:東邦大学 森田 峰人

演者:東邦大学微生物・感染症学講座 館田 一博

特別講演 P

6月16日(日) 11:15~12:15 第1会場「3F コスモスI」

「一流芸人から学ぶ!ひとを笑顔に導く「笑いの五原則」」

※中継会場 第2会場(3F コスモスII)

座長:帝京大学 綾部 琢哉

演者:Wマコト 中原 誠

中山 真

教育講演2 P

6月16日(日) 11:15~12:15 第3会場「5F オリオン」

「妊娠高血圧症候群の分類改定と管理方法のポイント」

※中継会場 第4会場(5F スバル)

座長:順天堂大学 板倉 敦夫

演者:富山大学 齋藤 滋

関東ブロック産婦人科医会共催シンポジウム P

6月16日(日) 14:30~16:30 第1会場「3F コスモスI」

【子宮内膜症合併不妊への対応—手術, ART, 薬物療法のベストな選択と治療戦略—】

座長:長野県産婦人科医会 木村 薫

東京大学 大須賀 穰

「子宮内膜症性不妊に対する手術療法の必要性を再考する」

演者:群馬大学 岩瀬 明

「子宮内膜症合併不妊症治療」

演者：諏訪マタニティークリニック 吉川 文彦

「子宮内膜症由来の癌について知っておきたいこと～不妊治療終了後のマネージメントについて～」

演者：がん研究会有明病院 竹島 信宏

「妊孕性の温存と回復にポイントをおいた子宮内膜症合併不妊の管理について」

演者：フェニックスアートクリニック 藤原 敏博

東邦大学ダイバーシティ推進センター共催シンポジウム **P**

6月16日(日) 14:30～16:00 第2会場「3F コスモスII」

【首都圏における産婦人科医師の働き方改革を考える】

座長：北里大学 海野 信也

東邦大学 片桐由起子

「昭和大学病院における働き方改革の取り組み」

演者：昭和大学 関沢 明彦

「チームで支え合う働き方へ～行動経済学の視点で考える～」

演者：日本赤十字社医療センター 木戸 道子

「働きやすい医療機関をめざして～医師の働き方改革の波にのって～」

演者：国際医療福祉大学公衆衛生学 和田 耕治

シンポジウム **P**

6月16日(日) 14:30～16:30 第3会場「5F オリオン」

【HPV ワクチンを再考する】

座長：横浜市立大学 宮城 悦子

日本大学 川名 敬

「名古屋スタディの結果とそれをめぐる議論」

演者：名古屋市立大学大学院医学研究科公衆衛生学分野 鈴木 貞夫

「子宮頸がん予防の未来を考える」

演者：横浜市立大学 宮城 悦子

「HPV ワクチンを再開するためにどうしたらよいのか？」

演者：日本大学 川名 敬

「HPV ワクチンによる子宮頸がんの一次予防とその重要性について」

演者：大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座 喜多村祐里

「HPV ワクチン問題は患者や社会にこう見えている」

演者：一般社団法人シンクパール 難波美智代

ランチョンセミナー 2

6月16日(日) 12:30~13:30 第1会場「3F コスモスI」

「胎児心臓機能評価における fetal HQ の可能性」

座長：東邦大学 中田 雅彦

演者：国立成育医療研究センター胎児診療科 小澤 克典

(共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社)

ランチョンセミナー 3

6月16日(日) 12:30~13:30 第2会場「3F コスモスII」

「進行再発卵巣癌のクリニカルプラクティス～最新のエビデンスをふまえて～」

座長：横浜市立大学 宮城 悦子

演者：東邦大学 小宮山慎一

岩手医科大学 庄子 忠宏

(共催：中外製薬株式会社)

ランチョンセミナー 4

6月16日(日) 12:30~13:30 第3会場「5F オリオン」

「産婦人科医が知っておきたい女性アスリートの競技別特性と治療法—月経関連疾患を中心に—」

座長：聖路加国際病院 百枝 幹雄

演者：順天堂大学 北出 真理

(共催：バイエル薬品株式会社)

ランチョンセミナー 5

6月16日(日) 12:30~13:30 第4会場「5F スバル」

「腹腔鏡手術 その先への挑戦」

座長：東京大学 大須賀 穰

「腹腔鏡を用いた再建手術の最前線～骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨腔固定術への取り組み～」

演者：昭和大学病院 石川 哲也

「今、新たに考える～低侵襲を目指した腹腔鏡下手術とは～」

演者：東邦大学 土屋 雄彦

(共催：テルモ株式会社)

ランチョンセミナー 6

6月16日(日) 12:30~13:30 第5会場「6F 601」

「子宮頸癌に対する腹腔鏡手術」

座長：東京女子医科大学 田畑 務

演者：がん研究会有明病院 金尾 祐之

(共催：科研製薬株式会社)

ランチオンセミナー7

6月16日(日) 12:30~13:30 第6会場「6F 606」

「新しい便秘治療の考え方」

座長：東邦大学 片桐由起子

演者：NTT東日本関東病院消化器内科 松橋 信行

(共催：持田製薬株式会社)

若手ポスター（周産期）

ポスター会場①（6F 603）

6月15日（土）若手ポスター（周産期）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
妊娠合併症	（さいたま赤十字病院） 中村 学	16:00 ～ 17:00	P-01	Refeeding Syndrome を発症した重症妊娠悪阻の1例	落合 祥子	獨協医科大学
			P-02	肺分画症術後、妊娠中に肺膿瘍を呈した1例	栗山 裕貴	東海大学医学部付属八王子病院
			P-03	妊娠25週でS状結腸穿孔をきたした一例	大筋由里桂	日本赤十字社医療センター
			P-04	妊娠中に発症した脾損傷の一例	米倉 星七	日本大学医学部附属板橋病院
			P-05	塩酸リトドリンによる横紋筋融解症から筋強直性筋ジストロフィー合併妊娠を疑われた一例	倉富 由理	総合病院土浦協同病院
			P-06	妊娠中に腔壁潰瘍を認めたパーチェット病合併妊娠の一例	奥田 尚子	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			P-07	梅毒感染未受診妊婦の一例	吉邨沙栄佳	横浜市立大学附属市民総合医療センター
分娩	（横浜市立大学附属市民総合医療センター） 青木 茂	17:00 ～ 17:50	P-08	周産期に血栓症を合併した2症例	宮本 麻美	横浜労災病院
			P-09	帝王切開時の大量出血後に腎腫瘍内出血を生じた1例	小松 登	信州大学
			P-10	当院におけるTOLAC症例の検討	佐々木沙綾	松戸市立総合医療センター
			P-11	帝王切開後に肺水腫が増悪し人工呼吸器管理を必要とした重症妊娠高血圧腎症の1例	大熊 勇氣	日本大学医学部附属板橋病院
			P-12	妊娠経過中に症状増悪傾向を示したが経膈分娩が可能であった脊髄髄膜腫合併妊娠の1例	土屋 雅	さいたま赤十字病院

ポスター会場② (6F 604)

6月15日(土) 若手ポスター (周産期)

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
妊娠子宮疾患	(昭和大学横浜北部病院) 市塚 清健	16:00 ~ 17:00	P-13	妊娠28週に子宮破裂を発症した多発性子宮筋腫合併妊娠の一例	浅野 史男	杏林大学
			P-14	妊娠初期に巨大子宮筋腫を核出し、生児を得た1例	三澤 将大	信州上田医療センター
			P-15	子宮手術後の妊娠経過中に生じた子宮破裂の2例	重盛波留子	東海大学
			P-16	非癒痕子宮に発症した自然子宮破裂の1例	川田 美里	順天堂大学浦安病院
			P-17	妊娠34週に子宮表面血管破綻による出血性ショックを来した Spontaneous Hemoperitoneum in Pregnancy の1例	山口 祐	日本医科大学
			P-18	妊娠子宮嵌頓症をきたした1例	味村 嵩之	東京医科大学
			P-19	妊娠中期に劇症型A群溶連菌感染症を発症し母児ともに救命し得た1例	佐々木美緒	静岡済生会総合病院
胎児	(国立成育医療研究センター) 和田 誠司	17:00 ~ 17:50	P-20	母体貧血への輸血により妊娠延長できた Chronic Abruptio Oligohydramnios Sequence (CAOS) : 症例報告	斗澤 昇平	自治医科大学
			P-21	胎児水腫を適応とした緊急帝王切開後に母体症状増悪し診断されたミラー症候群の1例	照屋 浩実	水戸済生会総合病院
			P-22	胎児治療を行った母体抗SS-A抗体陽性による胎児完全房室ブロックの症例	東 福祥	筑波大学
			P-23	胎児不整脈に児頭電極誘導を用いて管理をした1例	中村 貴香	聖マリアンナ医科大学
			P-24	選択的帝王切開分娩後に診断された急性双胎間輸血症候群の1例	久保田夢音	葛飾赤十字産院
			P-25	胎児期に増大縮小する腹腔内腫瘤を認め、出生後に胃重複症と診断された1例	大金 由果	日本赤十字社医療センター

若手ポスター（腫瘍）

ポスター会場③（6F 605）

6月15日（土）若手ポスター（腫瘍）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
子宮頸癌・陰癌・外陰癌	（国立がん研究センター東病院） 田部 宏	16:00 } 16:50	P-26	妊娠中に子宮頸癌 IA 期の診断となり 2 回円錐切除術を施行したが正期産に至った 1 例	安部 来美	東邦大学医療センター大森病院
			P-27	子宮頸部と骨盤リンパ節に癌と内膜症病変が併存した子宮頸部類内膜腺癌の 1 例	三浦 恵莉	青梅市立総合病院
			P-28	OHVIRA 症候群に子宮頸癌を合併した 1 例	岡 愛実子	慶應義塾大学病院
			P-29	免疫チェックポイント阻害薬により無増悪生存が得られている、転移再発外陰悪性黒色腫の一例	久保谷託也	茨城県立中央病院
			P-30	肉眼的黒色病変を認めなかった陰原発悪性黒色腫	義澤 航平	東海大学八王子病院
			P-31	骨盤臓器脱を合併した原発性陰癌の 2 例	佐川 慧	日本医科大学
肉腫・絨毛性疾患	（昭和大学藤が丘病院） 佐々木 康	16:50 } 17:40	P-32	当院の AYA 世代の婦人科腫瘍患者の傾向と治療	伊藤 悠祐	東海大学
			P-33	手術後にたこつぼ型心筋症を発症した低悪性度子宮内膜間質肉腫の 1 例	上條 恭祐	信州大学
			P-34	子宮腺肉腫の 2 例	福島 蒼太	東京慈恵会医科大学附属柏病院
			P-35	急激に増大する血流豊富な子宮筋層内腫瘍として診断された胎盤部トロホプラスト腫瘍の 1 例	矢崎 明香	北信総合病院
			P-36	肺動静脈瘻を合併し肺転移の鑑別が困難であった絨毛癌の一例	岩崎 一憲	静岡済生会総合病院
			P-37	急激に増大した悪性度不明な子宮平滑筋腫瘍 (STUMP) の 1 例	岡田 知之	日本医科大学武蔵小杉病院

ポスター会場④ (6F 607)

6月15日(土) 若手ポスター (腫瘍)

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
卵巣・卵管・腹膜癌	(藤沢市民病院) 佐治 晴哉	16:00 ~ 17:00	P-38	両者とも組織型がendometrioid carcinomaであった卵管癌および子宮体癌の重複癌の1例	納富 嗣人	日本医科大学武蔵小杉病院
			P-39	卵巣腫瘍が11年後に卵巣未熟奇形腫と診断された1例	兼子 絢華	国際医療福祉大学病院
			P-40	腺癌を原発とする転移性卵巣腫瘍の3例	片山 紗弥	杏林大学
			P-41	急速に進行した若年者の卵巣高カルシウム血症型小細胞癌の1例	飯田 眞巳	東京医科大学病院
			P-42	オラパリブによる維持療法中に遷延する難治性貧血を生じた、プラチナ感受性再発卵巣癌の一例	林 伸樹	日本大学
			P-43	全身状態不良の進行卵巣癌に対しweekly-TC療法が奏効し10年無再発生存を得た1例	峯積 拓巳	自治医科大学
			P-44	偶発的に発見された卵管・リンパ節周囲の子宮内膜症より発生した類内膜癌の1例	粟谷 慶子	東京慈恵会医科大学

若手ポスター（生殖）

ポスター会場⑤（6F 608）

6月15日（土）若手ポスター（生殖）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
生殖内分泌	（キネマアートクリニック） 洪井 幸裕	16：00 ） 16：40	P-45	無認可施設でのNIPTを希望された症例を経験して	副田 翔	佐久平エンゼルクリニック
			P-46	当院における母体血を用いた出生前遺伝学的検査導入後の核型分析を目的とした確定的検査の検討	齋藤 理恵	東京慈恵会医科大学
			P-47	出血性ショックのため母体搬送となった妊娠17週卵管間質部妊娠の1例	森川 卓洋	長野赤十字病院
			P-48	ICSI時の遺伝カウンセリング：先天性心疾患症例	副田 翔	佐久平エンゼルクリニック

若手ポスター（婦人科その他）

ポスター会場⑥（6F 609）

6月15日（土）若手ポスター（婦人科その他）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
良性腫瘍・その他	（東邦大学医療センター大森病院） 前村 俊満	16:00 } 16:50	P-49	診断に難渋した鼠径部子宮内膜症の一例	田中 彩	河北総合病院
			P-50	腹膜播種性平滑筋腫症の1例	櫻井 静	横浜市立市民病院
			P-51	転移性卵巣腫瘍を疑ったホスホグリセリド結晶沈着症の1例	甲木 哲也	伊那中央病院
			P-52	ノルゲストレル・エチニルエストラジオール錠の長期内服により出血性ショックをきたした子宮腺筋症の1例	高橋いくみ	山梨大学
			P-53	外陰部に発生したデスモイド型線維腫症の一例	本間 千夏	川崎市立多摩病院
			P-54	稽留流産待機的管理中に判明した全胎状奇胎の1例	中嶋 太郎	千葉大学医学部附属病院

優秀演題賞候補（婦人科）

第1会場（3F コスモスI）

6月16日（日）優秀演題賞候補（婦人科）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
優秀演題賞候補（婦人科）	（東海大学医学部付属八王子病院） 村松 俊成	9：00 ） 10：00	O-01	プラチナ抵抗性再発卵巣癌・腹膜癌に Gemcitabine+ Bevacizumab 併用療法を行った9例への後方視的検討	岡村明日香	長野赤十字病院
			O-02	再発卵巣癌における Olaparib の有害事象に関する実際	池永 晃大	東京慈恵会医科大学
			O-03	骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨子宮韧带-円韧带-腔断端縫合術（NTR）と腹腔鏡下仙骨腔固定術（LSC）の比較検討	堀田裕一朗	小田原市立病院
			O-04	急激な下腹部痛を呈した後腹膜発生骨外性 EWING 肉腫の一例	萩原真由美	横浜市立大学附属病院

6月16日（日）臨床調査研究助成対象演題

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
臨床調査研究助成対象演題	川名（日本大学） 敬	10：00 ） 10：15	R-01	前置血管の超音波診断と管理に関する疫学調査	佐々木貴充	聖マリアンナ医科大学

優秀演題賞候補（産科）

第2会場（3F コスモスII）

6月16日（日）優秀演題賞候補（産科）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
優秀演題賞候補（産科）	(東京医科歯科大学医学部附属病院) 宮坂 尚幸 (筑波大学) 濱田 洋実	9:00) 10:00	O-05	IV度裂傷22例の検討	宇津野 彩	東京北医療センター
			O-06	当院でのTOLAC147例の検討	今西 俊明	諏訪赤十字病院
			O-07	当院における妊婦の風疹抗体保有率と産後の風疹ワクチン接種状況	木野 民奈	小田原市立病院
			O-08	当院における非妊娠時BMI40kg/m ² 以上の高度肥満妊婦の周産期予後についての検討	杉村 亮	浜松医科大学
			O-09	児頭娩出後、即座に体幹を娩出させる必要はあるか？ Two-step deliveryにおける肩甲難産の前方視的観察研究	菱川 賢志	湘南鎌倉総合病院

一般演題（周産期）

第2会場（3F コスモスII）

6月16日（日）一般演題（周産期）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
分娩時異常	小川正樹 （東京女子医科大学）	10:00 } 11:00	O-10	4回目の妊娠中に発症した大動脈解離の一例	岡野 真大	埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター
			O-11	ターミネーションと僧帽弁置換術が必要となった感染性心内膜炎合併妊娠例	廣瀬 雅紀	千葉大学
			O-12	分娩中に子宮破裂をきたした子宮頸管縫縮術後妊娠の一例	今井 悠	東京女子医科大学八千代医療センター
			O-13	分娩時に発症し、生存し得た臨床的羊水塞栓症の1例	竹内 淳	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
			O-14	既往子宮破裂に対して楔状切除術を実施し生児を得た一例	岩瀬 小春	順天堂大学
			O-15	当院における緊急帝王切開のマネジメント	坂崎 仁美	千葉大学医学部附属病院

第3会場 (5F オリオン)

6月16日(日) 一般演題 (周産期)

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
産科合併症	谷垣(杏林大学) 伸治	10:00 ~ 11:00	O-16	妊婦の貧血に関する一考察	今井 公俊	今井産科婦人科クリニック
			O-17	妊娠中に増悪を認めたが妊娠・分娩管理できた再生不良性貧血合併妊娠の2例	戸村 光里	日本赤十字社医療センター
			O-18	当院における梅毒合併妊娠に関する検討	松田 尚子	埼玉医科大学
			O-19	帝王切開後、Clostridium difficile(CD)関連下痢症を発症した一例	前原 真里	越谷市立病院
			O-20	緊急帝王切開術におけるアジスロマイシン予防投与の有効性および安全性の検討	山本 賢史	小田原市立病院
			O-21	経皮的心肺補助装置を導入した帝王切開4症例の出血量	阿部 翠	北里大学病院周産母子成育医療センター

一般演題（腫瘍）

第4会場（5F スバル）

6月16日（日）一般演題（腫瘍）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
子宮悪性腫瘍	竹井裕二 （自治医科大学）	10:00 ） 10:50	O-22	尿閉をきたした類内膜癌を合併する子宮腺肉腫の1例	片山 恵里	松戸市立総合医療センター
			O-23	イホスファミド脳症が強く疑われた子宮腺肉腫の1例	橋本恵里那	日本大学
			O-24	ネフローゼ症候群を合併した子宮体癌の1例	阿部 一也	板橋中央総合病院
			O-25	腹壁に2度の孤発性再発を認めた初期子宮体癌の1例	保田 歩	順天堂大学
			O-26	長期無病生存期間を経て再発を認めた婦人科悪性腫瘍の2症例	鈴木 蓉子	虎の門病院

一般演題（周産期）

第4会場（5F スバル）

6月16日（日）一般演題（周産期）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
妊娠管理	大口昭英 （自治医科大学）	14:30 } 15:30	O-27	社会的ハイリスク妊婦に対して多職種と連携して普通養子縁組を行った1例	松浦 玲	昭和大学横浜市北部病院
			O-28	日本人の痩せ妊婦の至適体重増加量に対する検討	青木美帆子	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			O-29	妊娠中の母親がよく聞いていた音楽と赤ちゃんの好きな音楽の検討	丸茂 元三	丸茂レディースクリニック
			O-30	産褥婦に対する遠隔健康医療相談の需要と安全性について	重見 大介	山口病院
			O-31	宗教上の問題を持つムスリム妊婦に対する当院の対応	本橋みづき	東邦大学医療センター佐倉病院
			O-32	分娩後に noonan 症候群, Potocki-Lupski 症候群と判明した1例	久野宗一郎	春日部市立医療センター
周産期症例	石本 人士 （東海大学）	15:30 } 16:30	O-33	分娩後に診断された凍結胚移植のみをリスク因子とする非前置癒着胎盤の一例	竹入洋太郎	帝京大学ちば総合医療センター
			O-34	適切な入院管理と外来フォローアップで健児を得た前置血管の2症例	佐々木貴充	聖マリアンナ医科大学
			O-35	胎児共存奇胎に対する人工妊娠中絶後に臨床的侵入奇胎と診断し、化学療法で寛解を得た1例	諏訪 裕人	さいたま赤十字病院
			O-36	子宮動脈塞栓術後、妊娠・出産に至った3例	瀬戸 理玄	帝京大学医学部附属病院
			O-37	子宮筋腫の変性による漿膜破綻から汎発性腹膜炎、イレウスを生じ妊娠中に子宮筋腫核出術を行った一例	小田上瑞葉	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			O-38	嵌頓子宮が整復されるも妊娠20週に後期流産に至った一例—本邦における妊娠中の嵌頓子宮の管理について—	橋本 彩子	東京大学

一般演題（生殖）

第5会場（6F 601）

6月16日（日）一般演題（生殖）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
生殖内分泌	（東京慈恵会 拝野貴之 医科大学）	10:00 ～ 11:00	O-39	腹腔鏡下手術で診断・治療し得た卵巣妊娠の1例	波平 制士	上尾中央総合病院
			O-40	子宮内容除去術後の大量出血に対しバルーンタンポナーデが有用であった帝王切開癒痕部妊娠の1例	鈴木 悠	上尾中央総合病院
			O-41	当院で経験した正所異所同時妊娠の3例	大寺紳一郎	帝京大学ちば総合医療センター
			O-42	腹腔内大量出血を来した異所性妊娠に対する後方視的検討	瀬山 理恵	順天堂大学
			O-43	クロミッド非反応PCOS患者に対するフェマララの有用性を示す症例	太田 岳晴	医療法人オーク会 オーク銀座レディースクリニック
			O-44	重症卵巣過剰刺激症候群（OHSS）の2症例	五十畑仁志	北里大学

一般演題（腫瘍）

第5会場（6F 601）

6月16日（日）一般演題（腫瘍）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
卵巣・後腹膜の悪性腫瘍	高野浩邦 （東京慈恵会医科大学附属柏病院）	14：30 ） 15：10	O-45	抗NMDA受容体抗体陽性脳炎を合併した未熟奇形腫（G3）の一例	高橋ゆう子	東京大学医学部附属病院
			O-46	漿液性境界悪性腫瘍Ⅱ期に対し妊孕性温存手術および根治術を施行したが再発を繰り返した1例	大江 由夏	国立国際医療研究センター病院
			O-47	左卵巣癌疑いで手術施行したところ、異なる組織型の右卵巣癌の同時発生を認めた卵巣重複癌の1例	長谷川慶太	稲城市立病院
			O-48	腺癌卵巣転移の2症例	井手 香甫	千葉大学医学部附属病院

一般演題（婦人科その他）

第6会場（6F 606）

6月16日（日）一般演題（婦人科その他）

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
腹腔鏡手術	（日本大学病院） 永石 匡司	10:00 ） 11:00	O-49	骨盤臓器脱（POP-Q: stage IV）に対する腹腔鏡下腔管仙骨子宮韧带固定術の有用性	中村加奈子	那須赤十字病院
			O-50	多種のアレルギーを持ち、婦人科術後に輸血関連急性肺障害の発症が疑われた一例	山岸 絵美	日本医科大学多摩永山病院
			O-51	子宮全摘後に多血症が改善した2例	中井 葉子	埼玉医科大学総合医療センター
			O-52	専攻医の手術解剖理解に向けた安価な骨盤解剖モデルの作成	木村あずさ	自治医科大学附属さいたま医療センター
			O-53	ステロイドパルス療法後に卵巣成熟嚢胞性奇形腫の合併が見いだされた抗NMDA抗体陽性脳炎の1例	宮武 里沙	東京大学
良性腫瘍	（東邦大学医療センター大橋病院） 田中 京子	14:30 ） 15:10	O-54	腹膜癌との鑑別に苦慮した結核性腹膜炎の1例	村瀬 佳子	順天堂大学医学部附属静岡病院
			O-55	術中 Torsades de Pointes を発症し、ペーシング後二期的に腹腔鏡下手術を完遂できた1例	片倉 雅文	東京労災病院
			O-56	卵管腫瘍との鑑別が困難であった low-grade appendiceal mucinous neoplasm の1例	水谷 百絵	大森赤十字病院
			O-57	当科で経験した Massive ovarian edema の2例	岡 加穂子	東京都立大塚病院
婦人科その他	（東京労災病院） 松江 陽一	15:30 ） 16:30	O-58	女性傍尿道嚢腫の1例	佐々真梨子	東京ベイ・浦安市川医療センター
			O-59	当院不定愁訴外来における愁訴数の少ない患者の傾向	吉岡 郁郎	地方独立行政法人長野県立病院機構長野県立木曾病院
			O-60	婦人科手術後に無石性胆嚢炎を発症した3例における危険因子の検討	関 文恵	東京医科歯科大学
			O-61	自然脱出と誤認されていたレボノルゲストレル放出子宮内システムが子宮筋層に穿孔していた粘膜下筋腫の1例	加藤果野子	日本大学病院
			O-62	手術を要した性交渉後の性器外傷の5例	大塚 聡代	成田赤十字病院
			O-63	Probiotics が閉経後婦人における細菌性陰症の治療反応性に及ぼす効果	萩野 満春	国立国際医療研究センター